

平鹿総合病院を受診された患者さんへ

当院では、倫理委員会の承認および病院長の許可のもと、下記の臨床研究・調査を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究・調査に利用されることをご希望されない場合は、下記問い合わせにご連絡ください。

研究課題名 (研究番号)	百日咳診断における IgA 抗体 IgM 抗体の有用性の検討 (第 149 号)
当院の研究責任者	佐藤 陽子
共同研究の場合の 研究責任者および所属	平鹿総合病院 小児科 大野健太
本研究の目的	百日咳は 6 カ月未満の乳児で重症化リスクが高く、その感染源として学童・成人の百日咳患者さんが考えられます。当院では院内にて百日咳菌 LAMP 法 (loop-mediated isothermal amplification) により百日咳の検出ができる体制を構築しており、早期診断・感染拡大予防に非常に有用です。しかし、発病後 4 週間以上が経過した患者さんは LAMP 法のみでは診断できず、そういった患者さんが感染源となり流行が拡大することが危惧されます。百日咳の地域流行が発生した際には、百日咳抗体 IgG・IgA・IgM と LAMP 法を組み合わせることで診断率を高め、感染の拡大を防ぐことができると考えます。
研究対象となる患者さん および対象期間	2018 年 1 月 1 日～2019 年 5 月 31 日 (以降、継続調査の予定あり) に平鹿総合病院小児科外来を受診、もしくは同院に入院し臨床症状から百日咳を疑い検査を施行した患者さん
利用する情報・試料	診療録を用いて、診断率、診断法、年齢、性別、基礎疾患有無、入院率、発熱期間、検査結果、使用薬剤などについて後方視的に解析します。新規の介入や侵襲はありません。
他機関への情報・試料の 提供の有無	他の機関への情報・試料の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名、生年月日、住所などの患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果を学術集会 (学会) や論文で発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用いたしません。
利益相反 (研究資金提供などの利害 関係のある企業など)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
問い合わせ先	電話 : 0182-32-5121 担当者 (所属) : 佐藤 陽子 (小児科)
備考	